

運動の重点

5 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

○シートベルトは家族を守る命綱

(令和元年5月末現在)

区分	死者数	着用数	着用率	非着用者数	非着用者数のうち着用効果あり	効果率
運転席	7人	4人	57.1%	3人	1人	33.3%
助手席	1人	1人	100.0%	0人	0人	0.0%
後部席等	3人	2人	66.7%	1人	1人	100.0%
合計	11人	7人	63.6%	4人	2人	50.0%

- 表のとおり、四輪自動車乗車中の死者は11人です。シートベルトの非着用者は4人で、うち2人はシートベルトをしていれば救命効果があったと思われます。

○車に乗ったら

- 運転席や助手席の同乗者はもちろん、後部席の同乗者も正しく着用しましょう。
- チャイルドシートは子供の体に合ったものを使用しましょう。
- 高速バスやタクシーに乗ったときも必ずシートベルトを着用しましょう。

交通死亡事故多発警報が改正されました!

県内で交通死亡事故が多発したときに発令される、「交通死亡事故多発警報」の発令基準が以下の表のとおり変わりました。(令和元年5月29日施行)

種類	改正前	改正後	備考
全県警報	7日で死亡事故6件	7日で死亡事故5件	
注意報		7日で死亡事故4件	新規
地域警報	県北	7日で死亡事故4件	7日で死亡事故3件
	県中	7日で死亡事故4件	7日で死亡事故3件
	県南	7日で死亡事故3件	改正なし
	会津南会津	7日で死亡事故4件	7日で死亡事故3件
	相双	7日で死亡事故3件	改正なし
	いわき	7日で死亡事故4件	7日で死亡事故3件

- 警報が発令されやすくなり、「注意報」が新設されました。
- 警報や注意報が発令されないことがないように、死亡事故を防止しましょう。

交通安全に関するホームページ

県生活交通課 <http://www.pref.fukushima.lg.jp/>
 県警察本部 <http://www.police.pref.fukushima.jp/>

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

令和元年度 夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

ふくしまからはじめよう。
Future From Fukushima.

期間 7月16日(火)から7月25日(木)までの10日間

運動のスローガン
いつでもどこでもシートベルトをしなすね



年間スローガン
みんながね ルール守れば ほら笑顔

運動の重点

- 1 子供と高齢者の交通事故防止
- 2 道路横断中の交通事故防止とゆずりあい運転の実践
- 3 飲酒運転、無免許運転及び速度超過など悪質・危険な運転の根絶
- 4 自転車の交通事故防止(特に、福島県自転車安全利用五則の周知徹底)
- 5 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

主唱 福島県・福島県交通対策協議会

